

けやきの風

平成29年10月11日
第6号

運動会、元気に楽しく

9月30日は、さわやかな好天の中で運動会を実施することができました。子どもたちに、たくさんの応援や声援をいただきありがとうございました。

子どもたちの演技や競技は、いかがだったでしょうか。

5・6年生のマーチングでは児童は1学期から練習を開始しました。また、表現運動や団競技、応援合戦なども夏休み明けから、熱心に練習に取り組む姿が見られました。子どもたちが精一杯の力を出し切って、大変よい演技・競技だったと思います。

5・6年生の表現「栄光の架け橋」の演技は、練習の成果が出て素晴らしかったです。倒立や肩車など普段やらない動きですが、練習を通してできるようになり、きびきびとした動きのそろった態度は、大変すがすがしかったです。

また、応援席で応援していた子どもたちも、高学年の子どもたちの演技をしっかりと見て、ハイライト場面では、拍手をするなど、応援する態度もすばらしかったです。



低学年・中学年の表現運動でも、元気よく全身を使って踊り・動き、大きなかけ声を出す様子が見られ、立派でした。

本校では、4つの団に分かれて、入場行進を含め全ての競技を得点化し、団対抗で競い合っています。1学期から団による行進練習や応援練習など、高学年を中心にして活動をしてきました。

プログラムの途中で「応援合戦」が行われますが、高学年のアイデアが活かされて、たいへん威勢よく、他の団との違いを出しながら工夫を凝らしています。練習から何度か見っていますが、そのたびに進歩していく様子に、また、その団結力に感心しました。



「熱くなれ！心をついに 最後は笑みを」のスローガンのもと、本当に全力で演技し、走り、競ってきた子どもたちに、感動を覚えめました。団対抗では、妙義団が優勝、午前中大きく離されて最下位だった赤城団が2位、榛名団が3位、浅間団が4位でした。閉会式では、2・3の順位を逆に発表しましたが、得点集計の再確認をしたところこの順位になりました。赤城団の追い上げが素晴らしかったです。

交通安全に注意を

交通事故の現状についての1学期の集計資料を見ると、小学生の帰宅後・休日での事故が増加しているというデータがあります。特に、自転車で一時停止をしなかったり、徐行をする場所でスピードを出したりするために、事故に遭ってしまう例が多くなっているようです。交通事故は、遭ってしまうと大変大きなけがや、最悪の場合、命の危険もあります。

10月に入り、日も早く暮れていきますので、暗い中で移動する子どもたちもいると思います。薄暮の頃は、自動車からは歩行者や自転車は見えないと考えて、注意をすることが必要です。

明るい道を選んで通る、リフレクター（反射板）を利用する、歩行者・自転車が十分すぎるくらいに注意を払う、懐中電灯などの明かりを持つなど、事故に遭わないように配慮してください。

ご家庭でも再度、注意喚起をしていただくとともに、地域の方々も気がかりな子どもを見かけましたら、お声かけいただきますようお願いいたします。

学力向上への取り組み

学力・学習状況調査（文科省が実施する全国調査）において、保護者のみなさまには、校内に向けたよりでお伝えしましたが、6年生が正答率で高崎市の平均を超えたというよい結果をお知らせしました。また、調査の成果と課題を踏まえて、子どもたちの学力向上に向けて取り組んでいくため、各学年でできる努力点をあげ、日々、授業実践に取り組んでおります。

先生方の授業実践の力量を向上させるために、各学校では「研究授業」に取り組んでいます。本校でも、年間を通して計画的に授業を見合う取り組みを行っています。

「研究授業」は、一人の先生の1時間の授業を参観して、その学習（授業）で子どもたちにどんな力を付けたらよいか、子どもたちの現在の理解度や既習事項の確認、授業の内容や指導の方法、学習規律の指導などについて、検討・研究するものです。代表の先生は、4枚位の指導案という授業企画書をつくり、それをもとに授業を実施し、たくさんの教諭が参観します。この機会を通して、授業者も参観者も、ともに授業を研究して、よい授業をつくっていこうと努めています。

写真は、本日行われた研究授業の様子です。



第一小学校の目指す児童像に「考え学ぶ子ども【かしこく】」をあげています。このような子どもを育てていくために、様々な研究や取り組みを行っています。